

## 音声データのご利用にあたって

収録されている音声データは、標準的なイギリス発音です。しかし、英語に限らず発音には個人差があり、また、個人でも時と場合によって、同じ語の発音が微妙に異なることがあります。この音声データを絶対的なモデルととらえるのではなく、あくまでひとつのサンプルとして活用してください。音声データをご利用いただく際は、とくに下記の点にご留意ください。

### 1. 書籍 21 ページの [ou] について (トラック 63)

現代の標準的なイギリス発音では、[əu] となります。音声データでも、old, cold 以外は [əu] と発音されています。[əu] の出だしの音は「オ」とは異なるあいまいな響きを持っており、カタカナでは適切に表せません。「総合練習 2」のトラック 88 後半も同様です。

### 2. 書籍 22 ページの [ɔə] について (トラック 65)

標準的なイギリス発音では、[ɔ:] (「オー」) となります。音声データでは、すべて [ɔ:] と発音されています。22 ページの [注意 1] にも同じ趣旨のことが述べられています。「総合練習 2」のトラック 89 後半も同様です。

### 3. 書籍 24 ページの [ɛə] について (トラック 68)

現代では、[ɛə] (「エア」) が [ɛ:] (「エー」) と発音されることが多く、音声データでもそのように発音されています。「総合練習 2」のトラック 91 も同様です。